



■講 師：真柄奈美江（株式会社博進堂 制作部）
 ■日 時：2017年7月28日(金) 13時半～17時
 2017年8月23日(水) 9時～16時
 ■会 場：7月28日(金)：森の共育実修所「点塾」
 8月23日(水)：朱鷺メッセ 中会議室302
 ■参加人数：1日目 12名
 2日目 18名

[プログラム]

- 1日目
 ■アナログ時代の道具クイズ
 ■講話「デザイン室時代に学んだ大切な事Part.1」
 ■ワーク「学校取材メモ」
 2日目
 ■1日目の振りかえり
 ■講話「デザイン室時代に学んだ大切な事Part.2」
 ■ワーク「レイアウト実習」



アルバムデザイン室の時代に学んだ大切なこと あるばむづくりのエッセンス (編集ノオト、スタイルブック)

真柄さんは、入社当時、アルバムのデザインの勉強をしたかったそうですが、「それよりも一流の仕事を見て、美しいものを美しいと思える眼を養うことが重要」と藤坂先生にアドバイスされたそうです。

第1回では、「アナログ時代の知恵から現在の実務に活かせることを見つける」というテーマでアナログ時代のお話を頂きました。受講生からは「アルバムの本質とは何か。」という疑問が投げかけられ、「早期入稿、完全原稿に尽きる。」というお話が真柄さんからありました。

第2回は博進堂のアルバムゼミナールとのコラボレーション開催です。「だれのために」「なんのために」「どのようなものを」というアルバムづくりの原点の大切さをみんなで再確認しました。手書きのレイアウトの実習では、実際に多くのことを考えながら作らなければいけない中、写真館の方はどんどん手が動いていました。

[講師より]

学校あるばむ製作は思い出づくりのお手伝いができる素晴らしいお仕事です。

一冊のアルバムは取材・撮影から編集、印刷、製本と様々な担当者の協働作業で出来上がります。受講者の皆さんには講座を通じ、製作者として「アルバムづくりへの誇り」を再認識して頂けたら幸いです。

一回目の講座では30年前の編集工程と現在を説明しました。懐かしさ、新しさと世代によって反応が全く違う事は発見でした。

二回目は実際にアナログ編集を体験し写真の役割とトリミングを学びました。

全ての根底には藤坂泰介先生の「F理論」があります。博進堂の現場ではそれを実践しながら、ものづくりが行われてきました。

語り継ぐ文化、時代の変化により進化していく事。常に勉強し続け、OJTで繋いで行く必要性を実感いたしました。

株式会社博進堂 制作部

真柄奈美江



CHECK OUT CARD

考えて、手を動かす
有意義な時間でした。
学校アルバムを作製するに
あたって大切な事を知る
とても良い機会でした。

CHECK OUT CARD

初めてレイアウト
を体験しましたが、
一応形になれて
よかったです。

CHECK OUT CARD

写真のレイアウトがかなり
難しかった、自分でどうにか見つけ
アルバムを見たところも
よかったです。

CHECK OUT CARD

デジタルな
道具がないと
自分は案外
ポンコツな
事に気がきまへ。
精進します。

CHECK OUT CARD

④からの
原稿作成は
とても大変...デジ
タルで鬼いました。
113人などと比べ
とても鬼強に
なりました!

CHECK OUT CARD

隣りに座っていた方が、
「あれがむかし作った
という事か」とかわかった
と言っていたのが印象的
だった。
自分が日々隣り生
じた事をしてほていろか
を痛感させられました。
初心に戻るべからずです。

CHECK OUT CARD

時代に合あせて
変えていかなければ
ないない物と。
何があっても
齊やかな物か
あるように
思います。
次回楽になります!

CHECK OUT CARD

デジタル化が
進んでいたのに
なぜ樂にならぬ
のか
ちゃんと考えます。

CHECK OUT CARD

せかくこの会社で働か
いよいよで「あれは」
思ったり働きたいと
思っています。
よくわからぬ感想
ですみません。

CHECK OUT CARD

当社に藤坂さんから
来られた以前のアドバイス
や、博進堂の初心
のようなものに興味
があります。

CHECK OUT CARD

原稿を作る作業
大変でしたが、
とても楽しかったです。
楽しい講座を
ありがとうございました。

CHECK OUT CARD

シンボル写真
(大)
アクセサリー写真
(小)
ムード写真

CHECK OUT CARD

美しいものを
美しいと思える眼
私は、いつか突然
やってくる。
器を用意して
その時の為に
~~心を開いておきなさい~~



CHECK OUT CARD

テンプレートがない。
またらな所には
レイアウトするのは
本当に大変でした。
とても勉強になりました。
もっとたくさんの人には
受講してほしいと思います。
ありがとうございました。

CHECK OUT CARD

あたまが
つかれた
(△)

CHECK OUT CARD

スタッフの皆さん丁寧で
親切に対応して
いただきました。
ありがとうございました。

CHECK OUT CARD

レイアウトは初めてでしたが、
本当に難しく、普段見て
いたアバランチといふに
すじかへを改めて感じた。

CHECK OUT CARD

印刷業・アバランチの
デジタル化への対応
が、大きな変化の歴史
であると思います。

CHECK OUT CARD

久々に
記入して
たとって
いまして。
30年以上
前のことです。

CHECK OUT CARD

通常、係わる事没有。
人達と話し合ひ、新たな
気持ちで、参加させて。
自身の仕事に自信を持ち、責任ある仕事を
進めていきたいです。

CHECK OUT CARD

おとどりで詰め、少
真剣に仕事を
取り組んでいく様子
思う。計画的質問が
作品に表われてゐる。
部品作りから、全体の
構想、作る様子が

CHECK OUT CARD

オペレーターとして、
学校あるばれい
どのようにはじめ,
肉, 211111111111111111
おれせられました。

CHECK OUT CARD

普段デジタルで
作業していることを、
アナログで体験してみて
難しいと思いました。
時間をつけて復習して
これから仕事に
活かしたいです。

CHECK OUT CARD

久ぶりのアナログ作業。
忘れてる事も多めあり。
再確認も出来た。
また明日からの業務に
役立っていけねばと
思いました。

CHECK OUT CARD

まさに状態から
線を引いていくことが
こんなに大変だと思わ
なかつた。
色々考えてからか
っても勉強になります。

CHECK OUT CARD

“あるはもうくり”は
とても奥が深いと
改めて思いました。
もっともっといろいろな
ことを学べたのです！

CHECK OUT CARD

アナログ時代の
制作環境を聞いたが
正直わからないうことが
多かったので調べておきます。

CHECK OUT CARD

当時の博進堂の
仕事を知ることが
できて良かったです。

CHECK OUT CARD

今まで“知らないかった”
アナログ作業のことを
知ることができて
良かったです。また、
デジタルのメリットと
デメリット(リスク)について
しっかりと理解して
これから仕事に活かし
たいと思います。

CHECK OUT CARD

作品未完成の
ままであります……
ふんいきに
圧倒されて
しました。
すみません。

CHECK OUT CARD

基本的なアートの
作りの考え方や
効果的なレイアウト
の方法が大変
参考になりました。